

医療関係者向  
第13回 濃尾医療連携セミナー

日時：4月19日(土) 16:00～  
場所：ホテルグランヴェール岐山  
講師：医療法人平成博愛会 博愛記念病院  
理事長 武久 洋三先生  
専門分野：内科、リハビリテーション科、老年医学、臨床検査  
資格：日本内科学会認定内科医、日本リハビリテーション医学会認定臨床医、  
THP産業医、介護支援専門員、介護支援専門員指導員、他



テーマ  
『地域包括ケアシステムにおけるこれからの医療と介護の連携』  
2025年には日本の年間死亡者数は現在の1.5倍、入院患者数も3倍以上となり、1人あたりの入院期間を3分の1程度に短縮せざるをえません。これは回復期や慢性期の病院や介護保険施設も同様で、その多くが新設される「地域包括ケア病棟」へ転換することが予測されています。また、療養病床への転換も加速し、慢性期病院が増え、在宅医療への促進も加速すると言われています。こうした中、我々医療者が患者さんを早く適切に治療するという本来の役割を果たすためには、今何をすべきかをお話しします。

かかりつけ医院のご紹介

岐阜市 柳津町の かねまつ整形外科



整形外科  
リハビリテーション科  
休診日 日曜日、祝日  
〒501-6121  
岐阜県岐阜市柳津町  
上佐波1丁目24番地  
☎ 058-279-3588  
FAX 058-279-2434

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	—
午後4:00～7:00	○	○	—	○	○	—	—

—:休診



院長：兼松 秋生

柳津町佐波地区に整形外科を開業して30年になりました。これからも専門性を生かした地域医療を推し進めて行くつもりです。また大きな病院と患者さんの橋渡しになればとも思っています。

関連施設

介護老人保健施設  
ロアジかねまつ



〒501-6121 岐阜県岐阜市柳津町下佐波西1丁目4番地  
☎ 058-279-5100 FAX 058-279-5005

- 入所:98名 ショートステイ:2名
- 通所介護デイケア:25名 通所介護デイサービス:20名
- 居宅介護支援センターロアジ



施設長：二村 敦朗

老健「ロアジかねまつ」の理念は「過ごすことより暮らすこと」です。そのためにそこで働く職員の間や施設の利用者さんとの間での笑顔でのコミュニケーション・「和顔施」を大切にしています。

患者さんと  
病院をつなぐ  
かけはし  
No.174  
MATSUMAMI

# まつなみ

2014  
4

発行 社会医療法人藤西厚生会 松波総合病院

まつなみ健康増進クリニック  
人間ドック・  
健診センター

かけがえのない健康を守るために  
年に一度は「人間ドック」を受けましょう!



がんや脳卒中、心筋梗塞、糖尿病、高血圧症など、生活習慣病の多くは自覚症状のないまま進行します。このため、病気が発見されたときには手遅れになっていることがしばしばあります。しかし、これらの病気も早期に発見し、早期に治療を始めれば、治癒率もぐんと高くなります。生活習慣病からご自分を守るために、年に一度は人間ドックを受けられることをおすすめします。

人間ドックを受ける目的は大きく2つあります。

- 目的1 1次予防 近い将来、病気を引き起こすと考えられる生活習慣の問題点を見つけ出し、病気を予防する。
- 目的2 2次予防 自覚症状がなくても、体の中に病気が潜んでいる場合があり、それを早く見つけ、手遅れにならないうちに治療する。

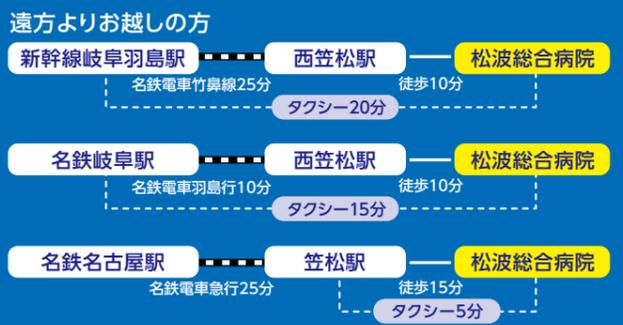
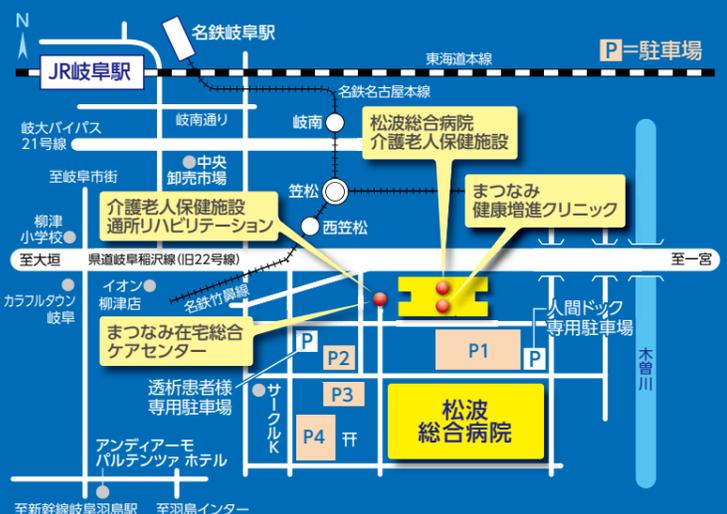
まつなみ健康増進クリニックの人間ドックでは、医師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、保健師、管理栄養士など、経験豊かな専門スタッフが、受診者の皆様が安心・安全で精度の高い検査を受け、生活習慣病の早期発見はもちろん、病気を引き起こす可能性のある危険因子を早い段階で見つけ、病気の予防につなげることに日々努力しています。

## まつなみ健康増進クリニック人間ドックの6つの特長

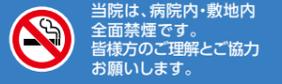
- 1 松波総合病院・各診療科の専門医が全面サポート。  
より精度の高い健診を行うため、各診療科の専門医がそれぞれの専門分野で画像診断や診断に関わっています。最終的には人間ドック専任の内科医が総合的な判定・指導を行います。
- 2 最新鋭の医療機器を駆使し、正確な検査を行っています。  
最新鋭の医療機器を駆使し、専門職による検査を行い、皆様の健康状態をチェックします。生活習慣病の1次・2次予防、および病気の早期発見に取り組んでいます。
- 3 お忙しい方のために、土曜、日曜も対応します。  
平日お忙しい方々にも受診いただけるよう、毎週土曜日に検査を行っているほか、第2日曜日の「休日コース」もご用意いたしました。
- 4 受診後のフォローアップも万全です。  
検査結果に異常が見つかり、精密検査・治療が必要となった場合は、松波総合病院はじめ、受診者にとって最良の医療機関をご紹介します。
- 5 精密検査受診率の向上にも全力で取り組んでいます。  
せっかく早期発見できた病気も、早期治療をしなければ何の意味もありません。当センターでは、精密検査対象となった方には「精密検査のおすすめ」文書を郵送し、受診を促しています。未受診の方には、受診から1ヶ月後、3ヶ月後、6ヶ月後、1年後にも文書を郵送して受診を促すなど、重ねて受診をすすめています。
- 6 受診される皆様の健康づくりを応援します。  
当センターでは、健診当日の間診や診察にはできるだけ時間をかけているほか、医師、看護師、保健師、管理栄養士などの医療チームが、個人データの経年的な蓄積と解析に基づいた生活指導を行うなど、受診される皆様の健康管理、健康増進に力を尽くしています。



3階の専用フロアですべての検査が完了します。他の部門から独立していますので、落ち着いた雰囲気の中でリラックスして検査を受けていただけます。



お気軽にお問い合わせください。  
☎ 058-388-0111  
http://www.matsunami-hsp.or.jp/  
社会医療法人藤西厚生会 松波総合病院 〒501-6062 岐阜県羽島郡笠松町田代185-1



当院は、病院内・敷地内全面禁煙です。皆様方のご理解とご協力をお願いします。

■豊富な検査メニューをご用意しています。  
標準的な人間ドックから、より詳細な検査を行う人間ドックまで、受診される方のご要望に合わせたコースをご用意しています。また、頭部MRIや各種がん検査など、オプション検査の中から気になる部分の検査を追加していただくことで、より効果的な健診を受けることができます。

リニューアルしました！



時代のニーズに合った質の高い健診をめざして、健診体制および検査項目を見直し、パンフレットもリニューアルしました。

人間ドック検査コースのご案内 ※各コースに表示した金額はすべて税抜きです。

<p><b>半日Aコース</b></p> <p>実施:月～土曜日 受付:午前8:00～</p> <p><b>28,000円</b> 【昼食あり】</p>	<p><b>半日Bコース</b></p> <p>実施:月～金曜日 受付:午前8:30～</p> <p><b>43,000円</b> 【昼食あり】</p>	<p><b>1日コース</b></p> <p>実施:月・水・金曜日 受付:午前8:30～</p> <p><b>58,000円</b> 【昼食あり】</p>	<p><b>2日コース</b></p> <p>実施:水・木曜日 受付:午前9:00～</p> <p><b>67,000円</b> 【宿泊なし、 昼食あり(2日とも)】</p>
--	--	---	---

**NEW!! 休日コース**

実施:第2日曜日 / 受付:午前8:00～

**28,000円**【軽食あり】

半日Aコースと同じ検査内容です。(オプションについてはご相談ください。) 平日お忙しい方におすすめします。



■「オプション検査」も充実。「脳ドック」にも定評があります。  
肺がん、前立腺がん、婦人科がん、大腸がん、糖尿病、心臓病、リウマチ、動脈硬化など、身体の気になる箇所を指定して検査する  
「オプション検査」をご用意しています。人間ドックに各種オプション検査をプラスして、より深くご自身の身体を知ってください。

**脳ドック**

実施:月・水曜日 / 受付:午前9:30～

**58,000円**

頭部MRI検査、頭部MRA検査、頸部MRA検査などを通して脳の血管や血液の状態などをより細かく検査し、脳卒中などの病気や、その危険因子を早期発見し、予防することを目的としたドックです。

**高度健診医療**

がんの早期発見に威力を発揮する「PET検査」、心臓疾患の早期発見・早期治療に有効な「冠動脈造影CT検査」をご希望の方は別途ご相談ください。

受診される皆様の健康管理のホームドクターをめざしています。

人間ドックの受診の目的は、生活習慣病の早期発見・早期治療にあります。最近ではさらに一歩進んで、自らの生活習慣を見直し、病気の発症を予防することに重心が移りつつあります。人間ドックで得られる検査データは、健康状態を把握し、健康管理の適切な指針となりますので、定期的(1年に1度)に検査を受けることが大切です。また、年に1度、人間ドックを受診していれば、万が一病気が見つかったとしても、早期発見・早期治療により、完治する確率が高くなります。ぜひ人間ドックを受診して、皆様の健康づくりにお役立てください。

鶴田理学療法士の理学療法編  
**リハビリ** まめ知識

**健康長寿**  
～元気なうちから運動習慣～

みなさんは健康寿命という言葉をご存知でしょうか？健康寿命とは、介護を必要とせず自立して何歳まで元気に生活できるかの目安となるものです。平均寿命からこの健康寿命を引くと、男性は約9年、女性は約12年となります。つまり、10年近くは何らかの支援や介護が必要となるのが現状です。誰もがいつまでもいきいきとした生活を送れるよう、いかに健康寿命を伸ばしていけるかが重要だと言われています。それでは、なぜ要支援、要介護状態が発生するので

しょうか？その要因の第1位は運動器の障害だと言われています。運動器とは身体運動に関わる骨、筋肉、関節、神経などの総称です。これらは連携して働いているためどれか1つが欠けても体は上手に動いてくれません。30～40代では、いつか自分が歩けなくなるなんて考える人は少ないでしょう。

しかし、運動器の老化は少しずつ始まっているのです。例えば、筋肉は20～30代をピークにどんどん衰えていく傾向にあります。年齢を重ねてもトレーニングを行うことによって、力を維持できる特性があります。また、転倒予防に必要なバランス能力も鍛えることができます。

元気なうちから運動習慣を身につけて、足腰を丈夫に長持ちさせることが健康寿命を伸ばす秘訣です。みなさんも、未来の自分に「貯筋」を始めてみませんか？



澤井薬剤師の  
**くすりのお話し** 知ってトクする

**セルフメディケーション**

みなさんは「セルフメディケーション」という言葉を聞いたことはありますか？セルフメディケーションとは、「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当すること」とWHO(世界保健機関)は定義しています。つまり、薬局やドラッグストアなどで購入できる医薬品やサプリメントを上手に利用して、ケガの手当をしたり風邪に

対処したり、病気になるのを予防したりすることです。さて、今回は中でも漢方薬について紹介しようと思います。例えば葛根湯は、風邪のひき始めに服用すると、代謝を上げて免疫力を高め風邪に打ち勝つことができるため、風邪薬として販売されています。しかし、風邪によって体力がなくなってから服用すると、更に体力を消耗してしまうため治りが遅くなってしまふこともあります。せっかく購入するのであればしっかり効く薬を選びたいですね！そのためには、パッケージに書いてある「比較的体力のある方」や「のぼせがちの方」などの体型についての記載を照らしあわせてみることや、わからなければ薬剤師に相談していただくことが漢方薬を上手に利用するポイントだと思っています。

まつなみ information

**緩和薬物療法認定薬剤師の資格を取得しました。**



▲表彰式の様子

緩和薬物療法認定薬剤師  
薬剤部 荒川 大輔

当院は緩和ケアチームが設立されています。がん患者を中心に痛みや不安など様々な問題に直面する患者さんとその家族の生活の質を改善するために行っています。チームのメンバーは、医師・看護師・薬剤師・栄養士・理学療法士で構成されており、専門的な知識・技術を身につけています。それぞれが協力して患者さんに合った最適の治療を主治医に提案し、患者さんが納得した上で治療の支援をしています。緩和薬物療法認定薬剤師の資格を取得し今後は患者さんにとって身近に相談できる「痛みの専門薬剤師」として頑張りたいです。そして、一人でも多くの患者さんの苦痛を取り除きたいと思っています。